

2023年8月18日

令和5年度 第2回応用物理学会北海道支部役員会 議事録 (案)

日時: 2023年8月18日(金) 15:00-15:50

形態: Zoomによるオンライン審議

参加者(順不同、敬称略):

植村 哲也(支部長)、森田 隆二(会計監査)、佐藤 勉(室蘭幹事)、柳谷俊一(函館幹事)、
小田 久哉(千歳幹事)、山崎 憲慈(庶務幹事)、山根 啓作(庶務幹事)、片山 司(会計幹事)、
石島 歩(会計幹事)、篁 耕司(人材育成幹事)、本久 順一(支部評議員)、戸田 泰則(支部評
議員)、田口 敦清(日本光学会幹事)、柏本 史郎(庶務幹事) 以上14名

欠席者(順不同、敬称略):

グエン タン ソン(釧路幹事)、中村 基訓(旭川幹事)、盛 鵬(北見幹事)以上3名

事務局: 惣伊田 ゆり

議事録作成者: 柏本 史郎(庶務幹事)

議題:

● 議題1 第59回北海道支部学術講演会について (資料1)

- 山崎庶務幹事より第59回北海道支部学術講演会について説明があり、以下の事項について議論され承認された。
 - ◇ 開催形態を前回(第58回室蘭開催)と同様に対面とする。
 - ◇ 参加費に関しても前回同様に徴収する(会員2千円、学生1千円、一般5千円)。前回実績も踏まえ、植村支部長から今後も継続的に参加費を徴収することが提案され承認された。
- 山崎庶務幹事よりジュニアセッションの開催について実施を篁人材育成幹事に一任することが依頼され、篁人材育成幹事により受諾された。
 - ◇ 前年と同じ形式で実施(対面で会場はホールを使用)。
 - ◇ 発表件数は5件程度を予想。
 - ◇ 高校生の参加がなされやすいように北海道教育委員会に後援依頼を予定。
 - ◇ 遠方からの参加者のための旅費として、応用物理学会学術奨励基金の申請を予定。
 - ◇ 篁人材育成幹事から、北海道で次世代半導体産業推進がなされていることに鑑み、応用物理学会での研究対象に半導体が含まれることを高校生への呼びかけに用いることの可否について確認があり、可として承認された。

● **議題 2 第 60 回北海道支部学術講演会の開催時期について (資料なし)**

- 植村支部長より、釧路での現地開催が予定されている第 60 回北海道支部学術講演会に関して、8/2 に植村支部長、ソン釧路幹事、庶務幹事 3 名でオンライン上での打ち合わせを行ったことが報告された。
 - ◇ ソン釧路幹事から 10 月または 11 月の秋開催で問題ないとの回答。
 - ◇ 秋開催の日程について田口日本光学会幹事から日本光学会の 2024 年度年次大会スケジュールがまだ未定ではあるものの、支部講演会の日程に合わせて適宜対応することになる見通しが説明された。
 - ◇ ジュニアセッションコンテストに関連して、篁人材育成幹事から高文連(全国高等学校総合文化祭)が 8 月~10 月に実施されるので 11 月開催が望ましいとの意見が出された。
 - ◇ 植村支部長より開催時期の詳細について引き続き審議することの提案があり、承認された。

● **議題 3 次年度予算及び事業計画 (資料 2-1、2-2)**

- 今年度提出の 2024 年度事業計画について、山崎庶務幹事から説明がなされ、承認された。
 - ◇ 特記事項として継続が 2 件(学生旅費支援事業、リフレッシュ理科教室)、改変が 1 件(次々回の支部学術講演会を前倒しで開催、「2025 年 1 月」から「2024 年 10 月または 11 月」に変更)。
 - ◇ 実施事項は学術講演会(ジュニアセッションを含む)を 2 回、研究会等の開催、リフレッシュ理科教室の主催(4 会場)、関連する講演会の共催・後援、他。
 - ◇ 次年度以降の特記事項として、2025 年度以降も学術講演会は秋開催とする。
 - ◇ 補足試料から、学生旅費支援事業は例年通りの実施、支部学術講演会の前倒し開催については冬季雪害からの参加者の安全確保・公共交通機関運休による開催中止の回避が理由として記載されていることの説明がされた。
- 2024 年度予算について片山会計幹事より説明がなされ、承認された。
 - ◇ 前年からの変更点として学術講演会の参加費収入が計上されていることと、開催が 2 回となるので例年のおよそ 2 倍の支出予定であることが説明された。
 - ◇ リフレッシュ理科教室と学生旅費支援事業については、前年度と同じ予算。
 - ◇ 収入に関して前年度まではなかった支部交付金が計上され、そのため当初赤字を想定していた期末残高が黒字の見込み。
 - ◇ 山根庶務幹事により、学術講演会プログラムの印刷代金支出(2 万円程度)の追加修正意見が出され、承諾された。
 - ◇ 植村支部長よりインボイス制度に伴う予算案への影響について質問がなされ、年会費および手数料の記載について片山会計幹事が本部に確認し対応することとなった。

- **議題 4 その他**

- 特になし。

報告事項:

- **報告事項 1 インボイス制度について北海道支部での対応状況**

- インボイス制度開始に伴う支部での会計処理の変更に片山会計幹事より説明および報告があった。
 - ◇ 学術講演会の参加費を参加者の所属機関の予算から支払う場合に、適切な会計書類がないとその所属機関が仕入税額控除を受けられなくなる。そのためインボイス制度に合わせた請求書・領収書の作成・発行に対応している「イベントペイ」(ネット決済サービス)を導入することになった。
 - ◇ 2024年1月開催に開催される学術講演会での参加費徴収からイベントペイを利用する予定。

- **報告事項 2 その他**

- 特になし。

以上